家庭医療専攻医用CbD (Case-based Discussion)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 診療施設名： | |  | | | | | | 指導医名： |  |
| 評価日時： | |  | | | | | | 専攻医名： |  |
| 患者年齢： |  | | | 患者性別： | | 男 ・ 女 ・ 他 | 患者ID情報： | |  |
| 診療の場 (1つ選ぶ)： | | | | | 外来 ・ 救急 ・ 病棟 ・ 在宅 ・ その他（ 　　　　　　　　）・ | | | | |
| 主診断・問題点： | | |  | | | | | | |

ディスカッション項目：以下の中から専攻医が３-5項目選ぶ。指導医はそれぞれに関してディスカッションすること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ｺﾝﾋﾟﾃﾝｼｰ領域 | 当該事例から特に学べそうなこと | | | 学習課題や学習計画 |
| 患者中心の  医療・ケア,  一般的な  健康問題 | 3□慢性疾患のケア, 6□患者中心の医療, 7□家族志向のケア, 11□EBMの実践, 14□メンタルヘルス | | |  |
|  | | |
| 包括的統合  アプローチ | 1□未分化な健康問題, 2□予防医療と健康増進, 4□多疾患併存, 5□長期的な全人的関係に基づくケア, 17□複雑困難事例のケア／  □統合されたケア, 19□セクシャルヘルス/性を考慮したケア／  □思春期のケア, 20□緩和ケア／□人生の最終段階におけるケア | | |  |
|  | | |
| 連携重視の  マネジメント | 9□障害とリハビリテーション, 12□チーム医療・ケアの調整や移行 | | |  |
|  | | |
| 公益に資する  職業規範 | 10□臨床における教育と指導, 16□医療者自身のケア,  18□高いプロフェッショナリズムに基づく行動／  □倫理的に困難な意思決定を伴う事例のケア | | |  |
|  | | |
| 所要時間： | ( )分 | 専攻医署名： |  | |

※「当該事例から特に学べそうなこと」の番号は、ポートフォリオの項目を表す。